

# 神奈川県立ビジターセンター 令和4年度実績報告書



令和5年4月

公益財団法人 神奈川県公園協会

## 目次

### 令和4年度実績報告

1 指定管理業務実施に当たっての考え方、運営方針等	・・・3
2 施設の維持管理	・・・3
3 利用促進のための取組、利用者への対応	・・・5
4 事故防止等安全管理	・・・11
5 地域と連携した魅力ある施設づくり	・・・13
6 節減努力等	・・・14
7 人的な能力、執行体制	・・・14
8 財政的な能力（省略）	・・・15
9 コンプライアンス、社会貢献	・・・15
10 事故・不祥事への対応、個人情報保護	・・・15

## 令和4年度実績報告

### 1 指定管理業務実施に当たっての考え方、運営方針等

#### (1) 指定管理者としての基本的姿勢及び委託の考え方

##### ア 指定管理業務全般を通じての総合的な運営方針、考え方

県立ビジターセンターの設置目的を踏まえ、総合的な運営方針として「丹沢の自然と人をつなぐ架け橋 ビジターセンター」を掲げ、適切な管理運営を行った。

##### イ 業務の一部を委託する場合の考え方

法律などで定められた点検業務、専門技術や資格等を要する業務については外部に委託し、適正な維持管理に努めた。

委託業務一覧表

業務区分名	業務名
秦野 施設管理業務	エアコンフロン点検
秦野 施設管理業務	常設展示「山と信仰」照明修繕
秦野 施設管理業務	展示室ブラインド交換
秦野 施設管理業務	展示室登山道情報地図更新
西丹沢 施設保守点検	浄化槽保守点検
西丹沢 清掃業務	浄化槽清掃
西丹沢 法定検査	浄化槽法定検査
西丹沢 施設改修	男子トイレ小便器自動洗浄化改修工事

### 2 施設の維持管理

#### (1) 施設の特徴を踏まえた維持管理

##### ■ 秦野ビジターセンター

##### ・ 清掃及び保守点検業務

##### 展示室・事務室

毎日の清掃では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、アルコール消毒を1日1回実施（展示室は繁忙期1日2回程度）したほか、スタッフによる年2回の事務室床のワックス掛けを実施した。開館前・閉館後に展示室内の点検を実施。

また、コロナ対策として、登山計画書記入用筆記具類の消毒や室内の換気等も行った。

その他、登山者の落とし物対応を適宜行った(公園内はパークセンターへ引き継ぎ、山中に関しては一時保管

や問合せに応じ、貴重品については警察署に届け出を促した)。

・備品・収蔵物等の管理

書籍については、日々の確認、閲覧用に供する機関誌については日々アルコール消毒を行なった（プラスチックカバー部分）。

その他、例年通り、適切に管理した。

・受付業務

引き続き、カウンター近くに常時毛皮などのハンズオン展示は出さず、ご希望に応じて手指のアルコール消毒をしていただき、毛皮をお見せしたり触れていただいたりしたほか、野鳥の鳴き声をお聞かせするなどの対応を行った。

3月13日以前の対応として、来館者の中には、マスクを着用せずに入館する方があり、注意を促す場面もあった。

・保安警備業務

職員が適宜巡視するとともに、秦野戸川公園と連携した保安警備等を実施した。

■西丹沢ビジターセンター

・清掃及び保守点検業務

毎日清掃及び点検を実施。

開館前・閉館後に展示室内の点検を実施し軽微な破損は直営で迅速に対応した。

電気設備、漏電ブレーカーの簡易点検や、給水ポンプの異常確認を適宜職員が実施。また、水道水消毒用塩素液補充を月1回、残留塩素濃度測定を月2回実施した。

浄化槽法定点検、浄化槽保守点検、清掃業務は委託により実施した。

その他、消火器の外形確認を実施し、冬期は入口・駐車場の除雪及び融雪剤散布を行った。

・植栽管理

V C周囲の植栽は職員が適宜刈り込みを実施。

・備品・収蔵物等の管理

・受付業務

コロナ対策として、間仕切りや受付小窓越しの対応としたが、おもてなしの心や全ての人に配慮した受付対応を心掛けた。また、最新情報の共有等による素早い情報提供を行った。

・保安警備業務

職員による巡視、閉館時の戸締り徹底等により保安警備を実施。

◆新型コロナウイルス感染防止対策のための対応

引き続き、パーティション、手指消毒用アルコールの設置、常時換気等を行った。3月13日以降は、マスク着用は任意となったが、来館者やイベント参加者対応をするスタッフは、引き続きマスクを着用した。

3 利用促進のための取組、利用者への対応

(1) 施設の利用促進のための企画、取組

ア より多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等

■各VCの特性を踏まえた重要事業

自然への関心度、登山技術の度合いに見合ったプログラムを新型コロナウイルス感染防止対策のうえ計画・実施し、丹沢の自然への理解の向上と安全登山の促進を図った。

秦野ビジターセンター

周辺散策用セルフガイドシートの充実

周辺散策地図コースガイドの配布を引き続き行った。また秦野VC周辺の花暦や野鳥についてのセルフガイドシートを作成しQRコードを利用して配布を行った。

R3年度に続き、都市公園利用者へ向けて、自然への興味関心のきっかけとなるよう、長年「山ろく調べ」として収集してきた情報をもとに周辺散策用の地図及びコースガイドを配布した。

西丹沢ビジターセンター

周辺に本格的な登山コースや沢登りコースが多いため、ベテラン登山者などの利用が多いが、子供や一般利用者へ西丹沢の自然を啓発するイベント行事として「ファミリーキッズ河原で自然体験」を2回、「丹沢湖でカヤック自然体験」を3回実施した。

■具体的な利用プログラムと展示の実施内容

【屋内・屋外トークなどのミニ行事】

VC	行事名	日付	参加者
秦野	屋外プログラム (園内トーク)	月2回 (ほか、8/11 山の日早朝トーク 1回51人、10/15 秦野戸川公園 まつり分100回250人、11/19 出張丹沢トーク12回42人を 含む)	288回 625人/年
	屋内プログラム (丹沢トーク)	月2回	71回 194人/年
西丹	屋内プログラム (西丹トーク)	5~12月週末随時	6回 30人/年
	屋外プログラム (西丹トーク)	5~12月週末随時	7回 42人/年

	ミニ教室	5～11月	13回 65人/年
--	------	-------	--------------

この他、来館者に対し随時レクチャーを実施

秦野 522人/年(323回/年)

西丹 3,774人/年(1,258回/年)

【公募型の行事(自然教室以外)】 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

VC	行事名	日付
秦野	丹沢まつり「丹沢登山ツアー」	4/17(中止)
	丹沢まつり「自然観察ハイキング」	4/17(中止)

【公募型の行事(自然教室)】

自然と親しみたい家族やより興味を深めたい方向けに体験教室を実施した。

VC	行事名	日付	定員
秦野	「たての先生」とイキモノ観察に出かけよう!』	5/15	14名(15名)
秦野・西丹沢 共催	ミニ安全登山教室「はじめての地図読み」※ ①地図読み編 ②地図とコンパス編	①9/23 ②10/1	①雨天中止(10名) ②午前6名(10名) 午後3名(10名)追加開催
秦野・西丹沢 共催	安全登山教室「丹沢登山はじめの一步」※	11/5	11名(10名)
秦野	自然教室「ミニ登山隊しゅっぱ〜つ!」	12/18	11名(15名)
秦野	原画展関連イベント『むしオヤジ「たての先生」と冬の生きもの観察会』	1/22	15名(15名)
秦野	ミニ自然教室「丹沢山ろく動物探検隊!」	3/25	10名(10名)
西丹	登山に役立つ体幹鍛えるヨガ	10/15	3名(10名)
西丹	登山教室テーピング講座	10/22	2名(10名)
西丹	アフター登山ストレッチヨガ	11/12	2名(10名)
西丹	登山教室ジオ・地学教室	11/19	12名(10名)
西丹	登山教室 山岳事故検証講座	12/11	9名(10名)

※は、秦野・西丹沢両VCの連続ミニ講座として実施した

## ○展示の実施内容

常設展示、企画展示等を通じて、丹沢の自然について [ ] 環境教育と普及啓発に努めた。

## 秦野 VC

神奈川県自然環境保全センター巡回企画展「丹沢の希少植物とその保全」では、2000年から同センター

が行ってきた、県の絶滅危惧種など希少植物と保全対策の取組について展示した。また、夏休みの企画展「見つけた！丹沢の森の落とし物」では、丹沢の森を歩くと見つかる糞や食痕など様々な落とし物に着目し、落とし物をめぐる自然の繋がりなどの気付きのきっかけとなる展示を実施した。

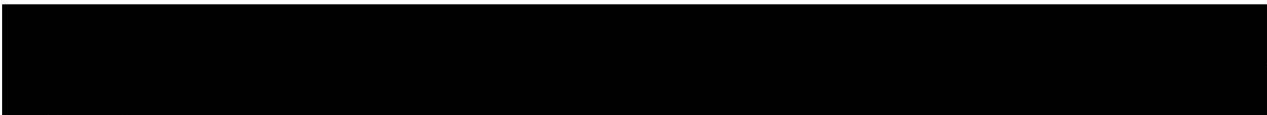
常設展示では、登山道情報コーナー地図の老朽化及び記載内容の旧式化に伴い、更新した。

### 西丹 VC

センターのエントランスにおける山の情報コーナー、丹沢の成り立ちなどを学習する屋内外の岩石の展示、展示室内には、四季の動植物の紹介コーナー、安全登山の意識啓発を図る遭難救助関係の情報提供コーナーを設置するとともに、大型モニターによる西丹沢の魅力ある映像を上映した。

### 両 VC

・連続ミニ講座として、丹沢のビジターセンター合同企画「登山を安全に楽しむために」を企画し、その一環として特別企画展「丹沢登山の基礎知識 2022～遭難事例から学ぶ～」を行うとともに、両ビジターセンター共催の関連イベントを行った。



### ■その他当協会の特性を活かした取組

【他の都市公園、他団体等との巡回展】

--	--	--	--

【VCと県立都市公園、山岳スポーツセンターとの合同イベント】

VC	行事名	日付	参加者（定員）
秦野	三館合同イベント 「みんなで登る・学ぶ・作る」 秦野ビジターセンター担当：ネイチャートーク	1/28	5名(20名)
秦野	二館合同イベント「冬の野鳥観察会」	2/18	18名(15名)

--	--	--	--

**【団体向けの利用プログラム】**

**秦野 VC**

R2 年度 9 月から「感染防止対策版」として自由見学（平日のみ上限 20 分程度、1 回 30～40 名）、野外セルフガイドプログラムの対応をしていたが、R 4 年度からスライドトークなど室内でのプログラムや有料のプログラムを人数制限を設けたうえで再開した。



**西丹沢 VC**

地域の学校等が定期的なカリキュラムの一環として来所する際に、展示説明等を行ない西丹沢の自然を普及啓発した。

	秦野 VC		西丹沢 VC	
スライドトーク	13 回	235 人	5 回	60 人
野外セルフガイド	1 回	118 人	0 回	0 人
その他レクチャー	25 回	629 人	10 回	169 人

この他自主事業として、秦野ビジターセンターでは講師派遣で地元小学校でのスライドトークを 1 件 117 名、地元小学校セルフガイド野外自然体験の担当教員下見として野外自然体験を 1 件 3 名に実施した。

**■自然・登山情報の収集と発信**

関係機関と連携しつつ自然公園の動植物や登山道などの情報を収集し、VC 窓口だけでなく、丹沢への来訪を計画している人や遠方の人などに対してもホームページやツイッターなどを通じて情報を発信した。

**■その他利用者満足度向上のためのサービス**

 以下の取組を行った。

- ・「登山記録証」配布



- ・観察キットの貸出し（ループ、ハンディ図鑑など）：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としていたが、5 月 19 日から再開。（秦野 VC 1 件）
- ・周辺散策コースガイドの作成

**イ より多くの利用を図るために行う広報・PR 活動の内容等**

- ・ホームページ、ブログ
- ・SNS（Facebook、Twitter、Instagram、Youtube）
- ・「自然公園だより」（年 4 回発行）
- ・オリジナル VC カードの配布。



・ [Redacted]

・ テレビ、ラジオ、新聞の取材対応、掲載依頼

・ [Redacted]

・ 花とみどりのフォトコンテスト開催

・ 県情報サイト等の活用

ウ サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等

・ 利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握に努め、良好な回答を得た。

・ 利用者ニーズに合わせた取組改善

秦野 VC：公式ホームページに、外国人の利用を想定した多言語化を実施したほか、イベント申込フォームを設置し、利便性の向上に努めた。ビジターセンター以外への苦情や要望は該当する機関などに連絡し、検討をお願いした。

西丹沢 VC：アンケートにより要望が多かった木橋の修復については、保全センターと連携し対応を図ることができた。また、コロナ禍における対応として、男子トイレの水洗をセンサー式に切り替えることで衛生環境の向上を図った。

エ 神奈川県手話言語条例や外国人への対応等

■手話言語条例への対応

・ [Redacted] 車いすの貸出を実施

・ [Redacted]

■外国人への対応

・ 簡易な英語対応は職員が窓口で対応

・ [Redacted]

・ 丹沢を紹介する英語版リーフレットの配架

・ 展示室地形模型や休憩室登山マップの山名や凡例等に英語表記(秦野 VC)

・ [Redacted]

■その他の配慮事項

・ 高齢者に配慮し、老眼鏡やルーペ等を設置していたが、接触感染防止の為、常時設置は中止し、必要に応じ

て貸し出し。

- ・子どもコーナーの設置（秦野）

#### オ 施設の特徴をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等

VC利用者の利便性を高め、快適な野外活動を支援するため、自然と親しみたい家族やより興味を深めたい方向けに次の自主事業を計画、実施した。

#### 【自主事業収支】

##### ①物品販売

（単位：円）

	支出	収入	収支差額
秦野VC			
西丹沢VC			
合計			

##### ②団体対応 講師派遣

（単位：円）

	支出	収入	収支差額
秦野VC			
西丹沢VC			
合計			

##### ③自然教室

（単位：円）

	支出	収入	収支差額
秦野VC			
西丹沢VC			
合計			

（2）一体運営により可能となる利用促進のための企画・取組

（ア）一体運営により展開する、利用促進のための企画・取組

- ・ [REDACTED]
- ・ 連続ミニ講座として、丹沢のビジターセンター合同企画「登山を安全に楽しむために」として特別企画展及び安全登山教室の開催
- ・ 秦野戸川公園、山岳スポーツセンターと連携した利用促進
- ・ 3館合同イベント「みんなで学ぶ・作る・登る！」1/28は参加者5名で実施した。秦野戸川公園との合同観察会「冬の野鳥観察会」2/18は参加者18名で実施した。
- ・ [REDACTED]
- ・ 共通パンフレットの配架
- ・ [REDACTED]
- ・ ホームページの統合管理
- ・ Facebookの相互シェア

- ・ ツイッターの相互フォローやリツイート

#### イ 利用の促進を図っていくため、指定期間中の年度の目標施設利用者数と設定の考え方

コロナ禍は継続しているものの、来館者数が前年度を上回る月が多く、コロナ以前に近づきつつある。前年度を上回らなかった月は天候不順などの要因によるものであり、秦野VCは目標値近くまで回復した。西丹沢VCでは、コロナウイルスの蔓延状況が緩み登山客の動きが活発となり、昨年度より利用者数は増加し、目標値を上回った。両VCを合わせた目標比は99.9%であった。

来館者数（目標数）

秦野ビジターセンター	120,003 人（125,600 人）	目標比 95.5%
西丹沢ビジターセンター	107,267 人（101,950 人）	目標比 105.2%
計	227,270 人（227,550 人）	目標比 99.9%

## 4 事故防止等安全管理

### （1）事故防止等安全管理

#### （ア）指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容

##### ■山岳事故防止に貢献する取組

- ・ 職員による情報収集を月2回を目標に実施し、登山道の状況や凍結・積雪など登山時に注意を要する情報を収集したほか、  
などを窓口や館内掲示、ホームページやSNS等で発信した。
- ・ 丹沢のビジターセンター合同企画として、特別企画展「丹沢登山の基礎知識～遭難事例から学ぶ～」を開催し、松田・秦野警察署協力のもと、遭難防止につながる情報を展示した。
- ・ 登山計画書提出の呼びかけをバス停、駐車場等で行った。

秦野ビジターセンター 24日 2,672件

西丹沢ビジターセンター 310日 3,210件

※感染防止の為、記入前の手指のアルコール消毒を促し、拡声器などを利用した呼びかけを行った。

- ・ 登山道、受付カウンター、電話での問合せ時等に登山に関するアドバイスを実施。

##### ■VC内及び主催する野外プログラムにおける事故防止対策

- ・ 下見、危険箇所等の把握、参加者へ必要事項の事前伝達、携帯電話、救急キット、雷感知器の携行等を実施した。
- ・ 施設内における事故防止対策として、危険箇所の日頃からの点検、展示物の落下防止固定、クッション材取

付け、避難経路の確保を実施したほか、西丹沢 VC ではペレットストーブの安全確保を実施。

#### ■職員の職務執行上の事故防止対策

- ・ [REDACTED]
- ・ 共通的な事故防止対策として、「事故・不祥事防止会議」で報告された事例を紹介し、リスクの把握とその対応策を検討し、日常の事務処理に活かした。

#### ■災害時の対応と事業継続策

- ・ 非常食を自主財源で配備。
- ・ 衛星電話などを活用した関係機関との連絡手段の複層化を実施。
- ・ 当協会としての事業継続計画書（BCP）を策定。

- ・ [REDACTED]
- ・ 西丹沢 VC では災害時用に非常食、カセットコンロ、毛布、電池などを配備し発災に備えた。

#### イ 事故不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針

##### ■事故防止に向けたマニュアル、職員の配置及び研修

- ・ 「情報収集における安全対策について」に従い、利用者及び職員の安全確保に努めた。
- ・ 上級救命講習や日本赤十字社救急養成講習を受講した職員が常に 1 人以上勤務した。
- ・ 「事故・不祥事防止会議」において、施設間での安全意識の統一と向上を図った。

##### ■事故・不祥事等が発生した場合の対応

- ・ 遭難等の山岳事故が発生した場合には、警察への通報を行い、前線基地として救助への協力を行った。

#### ウ 急病人等が発生した場合の対応

上級救命講習受講者の配置、AED 配置により急病人等の発生に備えた。

	秦野 VC	西丹沢 VC
救命講習 受講者	[REDACTED]	[REDACTED]
AED 設置	[REDACTED]	[REDACTED]

#### ■新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の対策を行った。

##### ○施設での対策

- ・ 開館前等適宜展示台等のアルコール消毒、換気の徹底。
- ・ 来館者へのマスク着用の呼びかけ（3月13日まで）、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保、咳エチケット、体調不良者の入館自粛等の呼びかけ。
- ・ 3密回避対策。
- ・ 飛沫の飛散防止対策（パーテーションの設置など）。
- ・ 来館者対応を行うスタッフは、3月13日以降もマスクを着用。

○イベント等での対応

- ・来館者へのマスク着用（3月13日まで）、ソーシャルディスタンスの確保、咳エチケット、体調不良者の参加自粛等の呼びかけ。
- ・参加者の連絡先の把握。

## 5. 地域と連携した魅力ある施設づくり

### (1) 地域と連携した魅力ある施設づくり

ア 地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容

#### ■地域人材の活用

- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]

秦野 VC

- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]

西丹 VC

- ・ [REDACTED]

#### ■地域との連携体制の構築

秦野 VC

- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]

西丹沢 VC

- ・ [REDACTED]
- ・ [REDACTED]

・ [Redacted]

■ ボランティア団体等の育成、連携

・ [Redacted]  
・ [Redacted]  
・ [Redacted]

■ 大学等と連携した自然環境調査への協力

秦野 VC

・ [Redacted]  
・ [Redacted]

西丹 VC

・ [Redacted]

■ 自然再生などの仕組み・活動への連携

丹沢大山自然再生の一端を担う施設として、取組をテーマとした展示を行った。

・ [Redacted]  
・ [Redacted]  
・ [Redacted]

イ 地元企業等への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容

業務委託を行う場合には、原則県内企業への発注を優先的に行った。

6 節減努力等

適切な執行に努めた。

7 人的な能力、執行体制

(1) 人的な能力、執行体制

ア 指定期間を通じて2施設を一体的かつ効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況

・ [Redacted]  
・ [Redacted]

イ 業務の一部を委託する場合の管理・指導体制

業務の進捗に沿って適切に指導監督を行った。

ウ 指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用

安定して指定管理業務を行うため、計画的な職員採用を行ったほか、知識・技術の向上のため次の研修を受講した。

・ [Redacted]  
・ [Redacted]

## 8 財政的な能力

## 9 コンプライアンス、社会貢献

- (1) 指定管理業務を実施するために必要な団体の企業倫理・諸規定の整備、施設整備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況

公益財団法人として社会的信頼の維持及び業務の公正性の確保に資するため、法令及び諸規定の遵守を徹底し、事業実施に取り組んだ。

- (2) 指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況



- (3) 法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績

法定雇用率の達成に加え、[redacted]に取り組んだ。

- (4) 障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の趣旨を踏まえた取組みについての考え方

障害者差別解消法に基づく合理的配慮や職員への教育により、「ともに生きる社会かながわ」の実現に努めた。

- (5) 神奈川県手話言語条例への対応

- [redacted] 聴覚障がい者の方の利用環境の向上に努めた。

- (6) 社会貢献活動等、CSR の考え方と実績

施設の特性を活かした学校教育、行政の取組等への協力を行った。

- (7) SDGs (持続可能な開発目標) への取組

当協会では、「(公財) 神奈川県公園協会 SDGs 宣言」に基づき、生物多様性の保全や地球環境に配慮した公園管理等に取り組み、ビジターセンターにおいても同様の取組を行った。

## 10 事故・不祥事への対応、個人情報保護

- (1) 事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況

事故等があった場合に備え、体制を構築した。

- (2) 個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況

個人情報保護のための方針や「(公財) 神奈川県公園協会個人情報保護規程」により、個人情報の保護を徹底した。